

津軽みらいの わらしっ子

黒石市上十川

村元

めい 盟さん (10歳)
うた 詩さん (8歳)
あん 杏ちゃん (1歳)

村元 陽資さん・睦さん 夫妻の子供
組合員名：陽資さん

どのような、お子さんですか？
明るくて元気いっぱい
の三姉妹

お気に入り

盟さん：ダンス
詩さん：ピアノ
杏ちゃん：アンパンマン

好きな食べ物

盟さん：お父さんが作ったりんご
詩さん：きゅうり
杏ちゃん：いちご



■津軽みらいのわらしっこ募集中！

お子様・お孫様の写真を広報誌に掲載しませんか？

写真掲載のご希望は、☎0172-44-6081 (総務課：広報係)へお気軽にご連絡下さい。

- 掲載条件 ・年齢は0歳～12歳(小学生まで)
- ・原則当JAの組合員または准組合員のご家族であること

文芸の広場

短歌

一年生黄色のランドセル重たげに
四つ葉のクローバ押し続ける
春紅葉芽吹き出したる卯月かな
山の彼方も青々として
桜散り花片集まり花筏
掘割埋めて流れ穏やか
晴れた空風になびかせ鯉のぼり
子等は喜び飛び跳ね廻る
日長にて学校帰りの女学生
自転車ふみ光汗キラリ
リンゴの花一斉に咲き蜂も飛び
人工交配急がす日々
五月晴れはれわたり米特Aに
期待新たに田植えも弾む
散歩道歩止めたり道端に
蒲公英・葦競って咲いてる
公園で親子連れで乗り込んで
足でこぎ出し泳ぐスワンボート
奥の細道紀行文の旅芭蕉とて
津軽に何故か寄らず終いか
櫻庭きき
風薫る春の日差しは眩しくて
木の芽風吹く夕げのひととき
暦すら無にして花の咲きおきて
巡る季節の木の芽は伸び行く
さくら散りりんごの蕾膨らみて
農家の期待豊作であれ
夕焼けを背中を受けて畦に立ち
若草萌える土の温もり
津波にも負けず残りし老桜
日を浴びて咲き被災者励ます
工藤キヌエ
残雪の徐々に消えゆく山々に
大きく響く鳥たちのこゑ
農具市ゆけばあれこれ欲しくなる
新製品の手招き巧み
苗代を歩めば幼き日々浮かぶ
楽しいやうな嬉しいうような
遠足の園児と挨拶交はしつつ
元気をもらうやうな坂道
小田慶喜
孫娘たちの着飾り雛祭
こんな幸せ続けと願ふ
卒業を終へたる若き学生の
夢や希望よ叶えと願ふ
花の雨受け止め透明ビニールの
傘が楽しい買い物帰り
孫娘たちに選んで春帽子
送ればラインの笑顔届く
小田和子

川柳

春うらら心ばかばか元気出る
株高に世相踊らぬ物価高
出世欲上司見ながら生きていく
懐メロに老いるシヨック癒される
下を見ず上を向いている向日葵かな
古城は祭りの後の花筏
町並みの道徳汚すインバウンド
親の面に泥を塗ったドラ息子
日焼け止めつけても焼ける私の面
長電話孫の自慢に花が咲く
顔の皺苦勞が刻む証かな
被災地の誇りまみれのボランティア
初蝶に老いる身の背をピンとする
工藤キヌエ
春林を歩き若さを浴びる朝
春灯に我が影背中曲げている
夢希望おたまじゃくしが語りおり
小田慶喜
接ぎ木せし夫も人工股関節
陽炎を網で追いかけて孫娘
あんず桃さくらの花が分らない
綺麗とは言ってもらえぬ杉の花
小田和子
りんごの芽ほんのり撫でゆく春の風
風上げて春風ぐんぐん懐しき
伊東槐堂
畑人の肌とらえけり春の風
内山蘇洞
初売りの幟はためく春の風
内山明峯
伸ばす手に掴めさうなり臍月
鎌を打ち香り豊かな春の土
桑田ごはく
鎌担ぎとぼりとぼりと春の暮
小田慶喜
老いゆる目にぼうとしてる春の月
小田慶喜
春の色拾ひ集める散歩道
田楽を炙れば幼き日の浮かぶ
長閑へと犬の欠伸長きこと
春田へと大きく鎌を打ち込みぬ
小田和子

投稿される皆様へ、短歌川柳など毎月の投稿ありがとうございます。クロスワードクイズ応募用紙と同じ住所へ投稿してください。(JA津軽みらい文芸広場宛)また、読みづらい漢字には必ずフリガナをお願いします。次回は7月に掲載となります。よろしくお願ひします。